



図書館だより



2020年9月号 NO. 370

北茨城市立図書館

茨城県北茨城市磯原町本町 2-5-16

TEL 0293-42-1451

秋（九月）の空

秋の空を見上げるとツバメたちの姿が目につくようになります。

大空を疾風のごとく高く舞い上がり、地面スレスレに飛ぶその姿は見ていて何ともいえません。普段は時速 40～50 キロで飛んでいます、餌を取るときや天敵から逃げるときは 200 キロにも達すると言われています。

わたしは子供の頃からツバメを見るのが好きで、春になると早くツバメが来ないかなと空を見上げ、秋になるとそろそろ南の国に帰るのかな～とまた空を見上げていました。

子供心に、ツバメたちとともに旅が出来たらどんなに楽しいだろうと想像していました。

小さなからだで何日もかけて日本に飛来し、子を産み育て終わるとまた南の国に帰っていく、そんなツバメたちを、古来から親しみを込めて、「幸せをもたらす益鳥」として人々は大切に見守ってきました。また南の国に帰る陰暦の 8 月（現在の 9 月）を「燕去月」と呼んで別れを惜しんでいました。

「乙鳥（つばくら）は妻子揃うて帰るなり」 一茶

ツバメの親子が、これから何千キロもの空を飛んで南の国へ渡ってと行くと思うと少し心配になります。無事にたどり着きますように、そして来年元気な姿をみせてくれるようにと祈りながら手をふってツバメたちを見送っています。

b y みなみ



《 図書館カレンダー 》 印は、休館日です。



★ 開館時間 午前 9 時 30 分～午後 6 時 ★

☆ 2020 年 9 月 ☆

☆ 10 月 ☆

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

★ YABOOKご紹介 ★

『 ロスト・シング 』

一般書 726 タ ショーン・タン / 著 岸本 佐知子 / 訳 河出書房新社

『 やるべきことが他にたくさんある人たちのために 』

この本の表紙の下に小さく書かれている言葉です。私は本編を読み終わってから気づき、思わず空を見上げてしまいました。

— 年を重ねるにつれ、ミえなくなるモノ。

— もともと、ミえていなかったモノ。

子どもから大人へ。

その途中にいる人にぜひ、手に取っていただきたい“絵本”です。

“ぼく”がとある夏の日“迷子”（ロスト・シング）に出会ったお話。遊び心が細部に散りばめられた美しいショーン・タンの絵と、“ぼく”の飾らない語り口調ですすむお話で 何度も読み返したくなる一冊。

b y M o _ 7

★ 図書館員のひと一言 ★

8月から、図書館でのおはなし会が再開しました。



【 職員のおはなし会 】



【 エプロンひろ子さんのおはなし会 】

第1回は、8月5日（水）10時～海岸テラスで距離をとって行いました。テーマは「夏」！！

3人の職員がテーマにあった季節感あふれた本を選び読み聞かせをしました。3組の親子が参加してくださいました。2歳くらいのお子さんたちですが、集中してお話を聞いていました。

また、8月8日（土）には、エプロンひろ子さんのおはなし会がありました。こちらも、たくさんの親子が参加してくださいました。通常ですと、おはなしのお部屋の中で開催していますが、3密を避けるために、天気や気温を見ながら開催する場所も海岸テラスや絵本コーナーと工夫しているところです。

親子のコミュニケーションツールの一つとして家庭でも、読み聞かせを楽しんでいただけたら嬉しいです。

b y チッピー



◇ 海洋プラスチック汚染 「プラなし」 博士、ごみを語る ◇

一般書 519 ナ 中嶋 亮太 / 著 岩波書店

プラスチックは私たちの生活と社会・経済をさまざまな側面から支えています。プラスチックから受けてきた恩恵は計り知ることはできません。しかしプラスチックの多量生産と大量消費が海の生態系を脅かし環境問題を生み出しているのも事実です。そんな現状と問題点、そして現時点での解決策をわかりやすく伝えてくれます。 by 左利き

◇ 海ガラスの夏 ◇

児童書 E ウミ ミシェル・ハウツ / 文
バグラム・イバートゥーリン / 絵 BL 出版

おばあちゃんの家で夏を過ごしていたトーマスは、ある朝、海岸で、海ガラスを見つけた。海水や砂にもまれ、時を経て、丸くなった海ガラス。

どこから流れてきたのだろう。どんな旅をしてきたのだろう。

・・・大人びた絵と文字が、絵本だということを忘れさせる一冊です。 by よつは

◇ クラクフのりゅう ◇

児童書 E クラ アンヴィル 奈宝子 / 文・絵 偕成社

お城の地下には、りゅうが、すんでいました。なんでも、食べて飲み込んでしまうりゅうを、人々は心配しています。

そこで、王さまは、りゅうを退治したものは、王女と結婚できるとおふれをだしたのです。靴職人のおとこのこドゥラフテカも挑戦します。どんなアイデアで挑むのか？

とてもかわいらしい絵で描かれている、ポーランドの昔話の絵本です。いろんな絵本がありますが、日本やほかの国の昔話も、いかがでしょうか。 by プリン

◇ うちにカブトガニがやってきた！？ ◇

児童書 485 イ 石井 里津子 / 文 松本 麻希 / 絵 学研プラス

「カブトガニ」は、2億年前からずっとすがたをかえていない生きもので、「生きている化石」とよばれています。そのカブトガニを、家で育てた家族がいます。

2017年8月、山口県で行われた「カブトガニ観察会」に参加した家族は、49個の卵をあずかりました。「今年の自由研究、これに決めた！」… それから1年2か月、家で卵をふ化させ育てて、海にかえすまでが書かれた本です。カブトガニの生態についても知ることができて、とても興味深い一冊です。 by みーやん

◇ 兄の名は、ジェシカ ◇

児童書 933 ボ ジョン・ポイン / 著 原田 勝 / 訳 あすなろ書房

4歳年上のジェイソンはぼくの自慢の兄。サッカー部のキャプテンで学校では人気者。でもこのごろようすが変なんだ。そして、その理由を兄さんがぼくたち家族に告白した。兄さんは、兄さんではなく「姉さん」だということを…。

☆家族がトランスジェンダーであることを告白したジェイソンを受け止めようとする葛藤(かっとう)と、周囲の偏見について少年の目で描いた作品です。 by ビクトリア

「おはなし会」のお知らせ

★ 図書館おはなし会 ★

9月2日(水)、9日(水)
午前10時～10時30分

★ エプロンひろ子さんのエプロンシアター ★

9月12日(土) 午前10時～10時30分

★ ぽっぽのおはなし会 ★

9月16日(水) 午前10時～11時

★ メリアンさんの英語のおはなし会 ★

9月26日(土) 午前10時～10時30分



すべて参加自由・無料です。場所は、図書館1階です。
お天気の良いときは、海岸線テラスで行います。
お楽しみに…♪

「いばらきアマビエちゃん」登録のお願い

図書館は、茨城県の「いばらきアマビエちゃん」に事業者登録しています。

「いばらきアマビエちゃん」は、ガイドラインに沿って新型コロナウイルスの感染拡大防止に取り組んでいる事業者を応援するとともに、感染者が発生した場合にその感染者と接触した可能性のある方に連絡をすることで、感染拡大防止を図ることを目的としたシステムです。

図書館内に「登録コード」を掲示していますので、入館の際に読み取りをお願いします。

また、学習室を利用する方には、番号札と一緒に案内をお渡ししていますので、ご利用の際は登録をお願いします。



「スタンプラリー」開催中!

本を借りてスタンプを6個集めた方に、プレゼントを差し上げています。期間は9月29日(火)までです。
ぜひ、ご参加ください。

